

GENERAL DIRECTION

2023 Autumn & Winter

for Kid's





2023 Autumn & Winter General Direction

< GENERAL >
傾向 : COLOR

2023A/Wのカラー傾向は、未来への希望や自己表現など前向きな気持ちを反映した色彩豊かなシーズンとなる。マットや凹凸など、さまざまなテクスチャー表現が重要。特に光沢感はキーポイントとなり、フューチャリスティックやメタリック、グロッシーなど多彩な輝きが広がる。今シーズンは次の4つのテーマで構成。『GENTLY』=穏やかさと心の落ち着き、『GLAMOUR』=華やかな官能性とミステリアスなムード、『ARTIFICIAL』=メタバースの世界観、『FOREST』=癒し効果の高い豊かな野山の自然風景。

色相	色調	配色
<ul style="list-style-type: none"> ●暖色系=増加 <ul style="list-style-type: none"> ・オレンジ〜ブラウンバリエーションが増加 ・レッドが反転増加 ●中性色系=増加傾向 <ul style="list-style-type: none"> ・ピンク〜パープルが増加 ・黄み、青みなどグリーンバリエーションが拡大 ●寒色系=横ばい <ul style="list-style-type: none"> ・ブルー系は色調の幅が広く注視 ・バイオレットが反転微増 	<ul style="list-style-type: none"> ●高明度=増加／高彩度=増加傾向 <ul style="list-style-type: none"> ・ライトが増加 ・ストロングが継続増加 ●中明度&中彩度=増加 <ul style="list-style-type: none"> ・モデレートーンが反転増加 ・今シーズンのリーディングトーン ●低明度=横ばい／低彩度=増加 <ul style="list-style-type: none"> ・ダーク、ディープが横ばい ・グレイッシュトーンが増加 	<ul style="list-style-type: none"> ●相反する組合せ <ul style="list-style-type: none"> ・明度差や彩度差のあるコントラスト配色 ・補色など一見違和感のある組合せ ●穏やかでなじみのよい配色 <ul style="list-style-type: none"> ・トーンオントーン(質感の異なる同系色) ・トーンイントーン(同色調) ●アクセント <ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックカラー × インパクトアクセント ・シルバーやカラーメタリックの光沢アクセント

GENTLY



GLAMOUR



ARTIFICIAL



FOREST

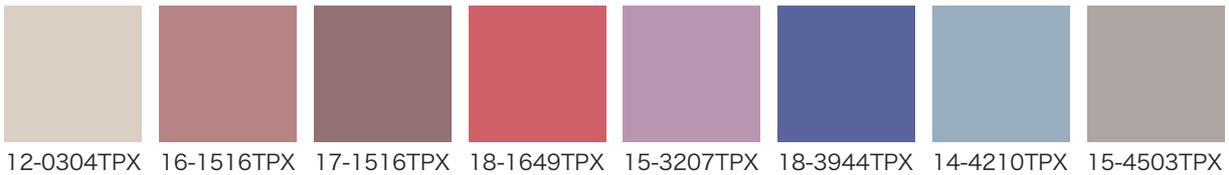




TREND COLOR

GENTLY

穏やかで安心感のあるミッドトーンの色グループ
ウォーム感のあるレッド系と静かなブルー系をグレイッシュに表現



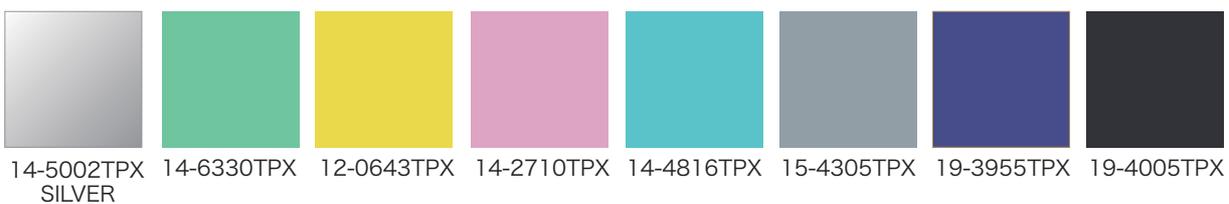
GLAMOUR

華やかで官能的なカラーとミステリアスなダークカラーのグループ
リッチなジュエルカラーとブラキッシュカラーのバリエーション



ARTIFICIAL

明度差のある人工的でクールなカラーグループ
クリアパステルとブルー系の濃淡にシルバーのアクセントがポイント



FOREST

豊かな自然を彷彿とさせるナチュラルカラーグループ
有機的なグリーン系とオレンジ～レッドのバリエーション





Consumer Insights

【ポストコロナ時代を創造する変革期のマーケット】

■混沌とした社会への対応

- ・ポストコロナの新しい暮らしへの対応
- ・現状への不安や不満からの脱却
- ・エコやSDGsへの意識は必須



既存の価値を再構築しアップデート

固定概念を打破し新しい世界を創造する

サスティナブルやロングサイクルのトレンドを考慮

■自分自身への関心の拡大

- ・自分らしさや個性を大事にする
- ・不安や弱さを受け入れる寛容性の広がり
- ・時代や環境に翻弄されずパワフルでタフな自分を模索するアグレッシブなムード



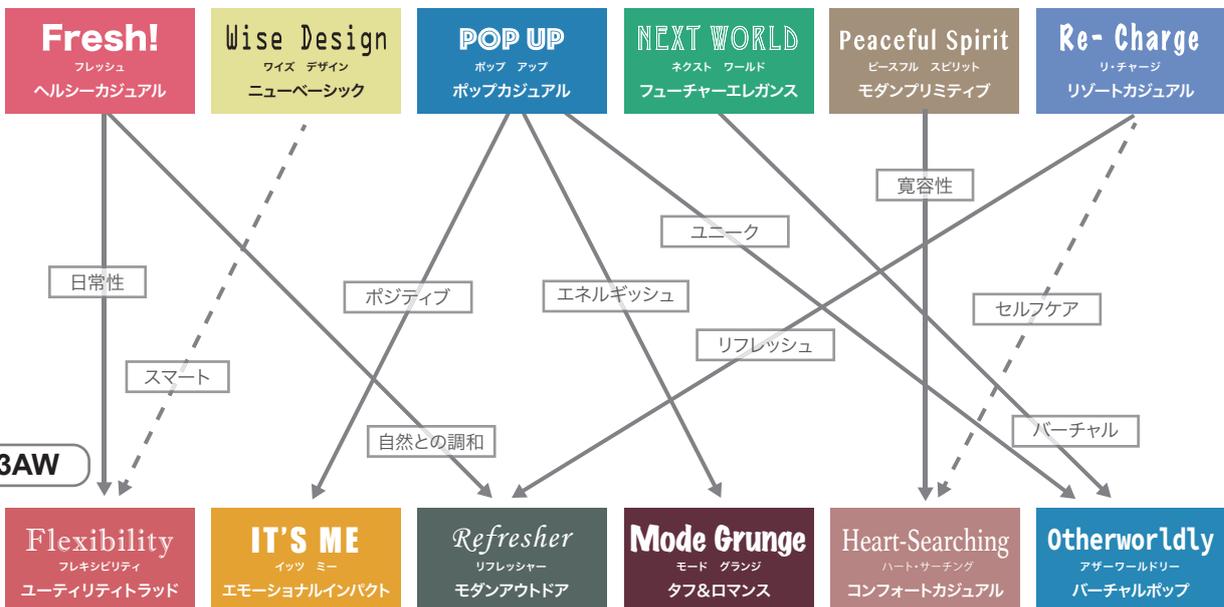
Z世代を中心とする新世代への注目

フィジカルやメンタルのケア

ファッションによるエネルギッシュなアウトプット

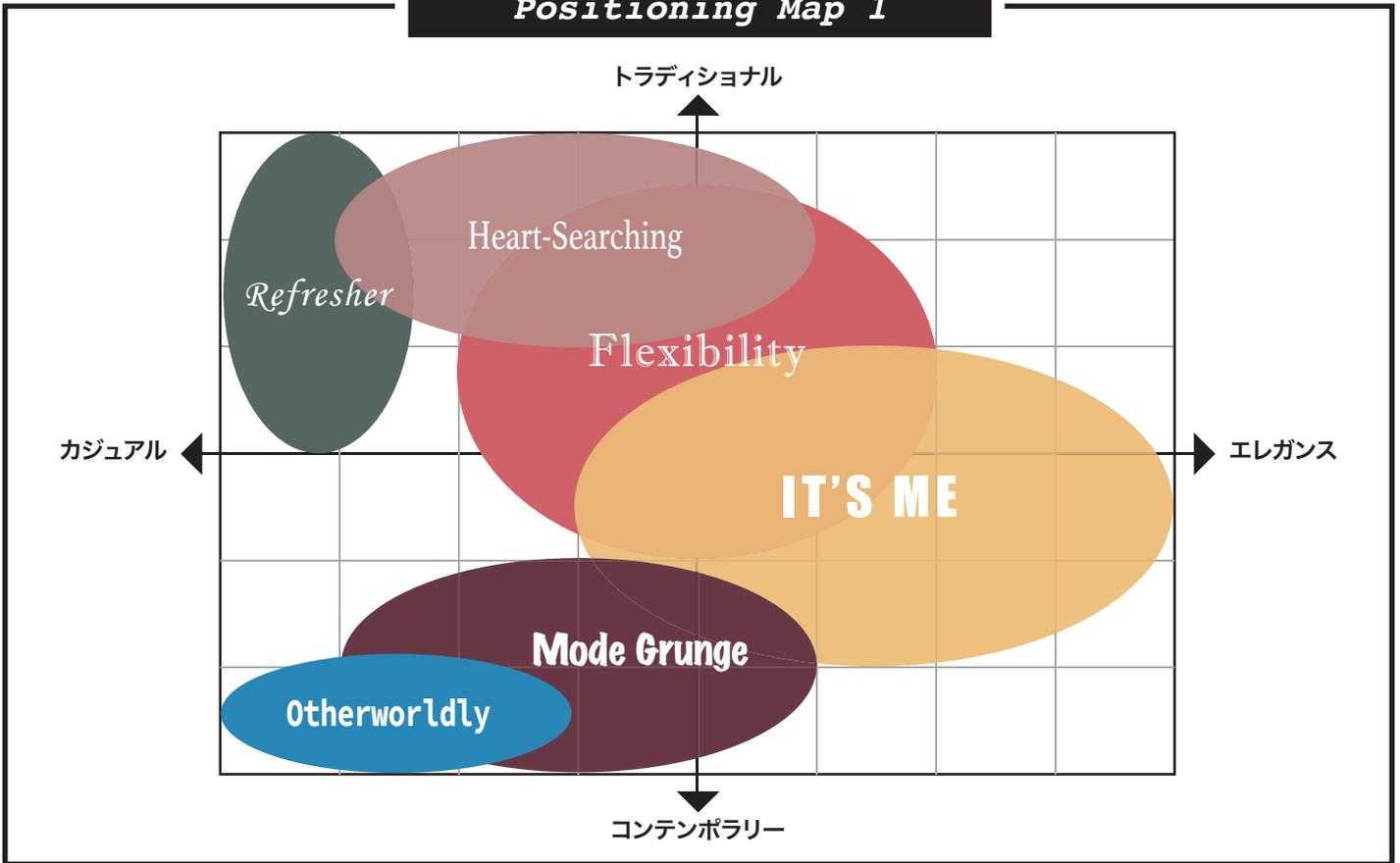
Flow Chart

23SS

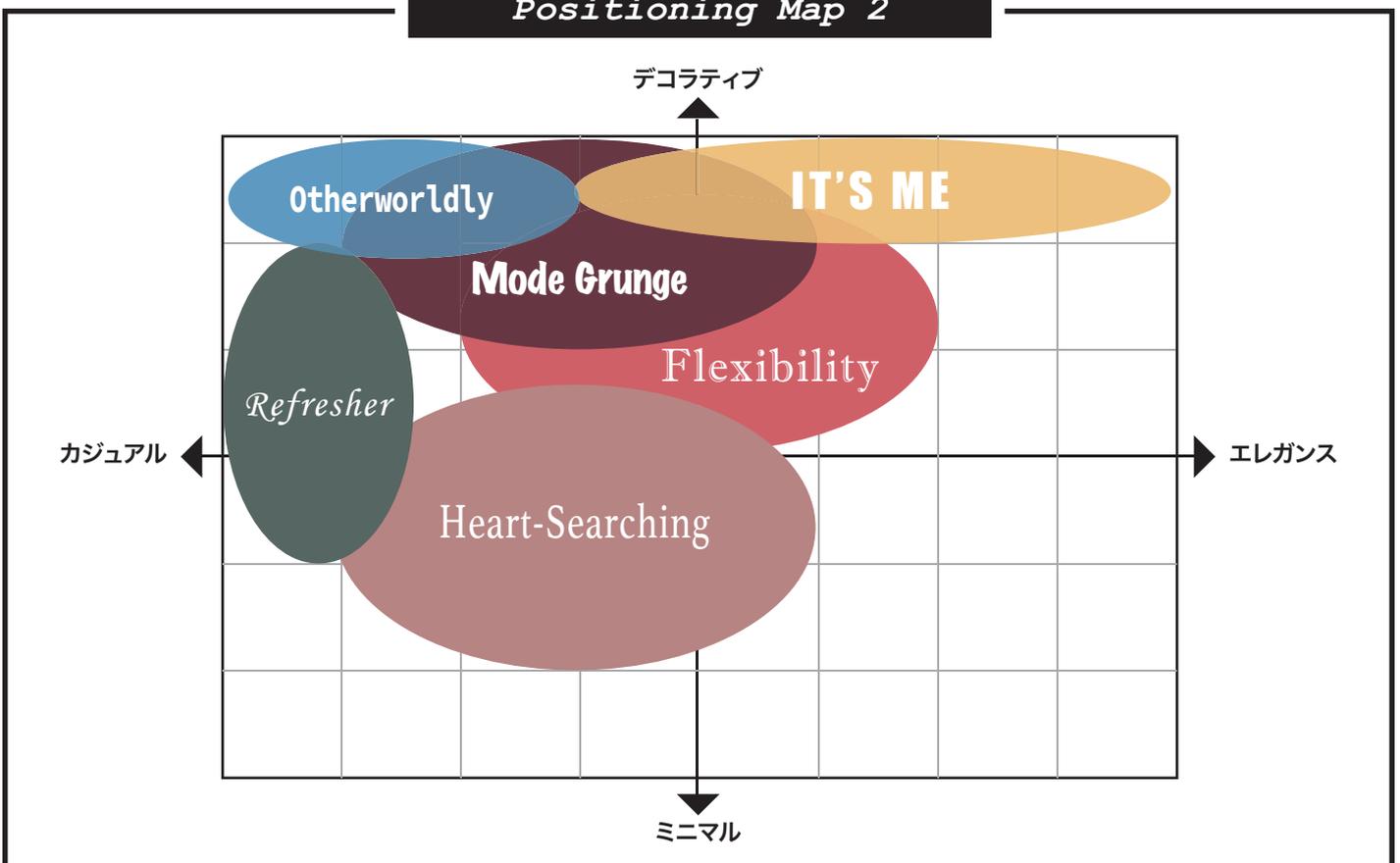




Positioning Map 1



Positioning Map 2





Theme

Flexibility

フレキシビリティ

コロナ禍を経てワークスタイルやライフスタイルが変化&多様化し、きちんと感がありながら今の暮らしに合わせた柔軟性のあるファッションがより一層求められている。伝統的なスタイルをモダンな感性で刷新したネオトラディショナルスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

コロナ禍での在宅主体の生活において「リラックス」が重要なキーワードとなったが、外出機会の増加と共に、その反動として「きちんと感」を求める機運が回帰している。サステイナブルな意識からライフサイクルが長く、オーセンティックなものも見直されており、今を生きる生活者のニーズやライフスタイルに合わせてアップデートすることが重要となっている。

With コロナ初期

ポストコロナへ

【ライフスタイルの変化】
在宅中心、リラックス優先



- ・ライフスタイルの多様化
- ・人の目に触れることへの意識の高まり

【サステイナブルの意識変化】
シンプル、ベーシック



- ・タイムレスな安心感や信頼感への回帰
- ・伝統的な価値の見直しと刷新

Flexibility



Influence 1

多様なシーンにフィットするフレキシブルなアイテムへの注目



オアシスライフスタイルグループが手掛ける「WWS」のスーツに見える作業着



シーンに応じて履き回し可能な「ボーダレス本革シューズ」着用例

スーツ型の作業着で一躍話題となったブランド「WWS」。「Be Borderless」をスローガンに、オフィスワークでも私服でも季節を問わず着用できる様々なアイテムを提案し注目を集めている。2022年秋には、アシックス商事が展開する「テクシーリュクス」と共同開発し、カカトが踏める本革ビジネスシューズ「ボーダレス本革シューズ」を発表。カカトを踏んでも戻るという復元性を持たせた1足で、フォーマルやビジネスシーンはもちろん、新幹線や飛行機の移動時でリラックスしたい時など、シーンや気分に合わせて着用可能だ。革靴のもつ煩わしさを解決しつつ、多様化する生活者のニーズに寄り添った提案で非常に好評を得ている。

Influence 2

時を超えて魅力を宿すトラッドカルチャーへの注目



鎌倉彫をモチーフにした外観の「BAM鎌倉」



エントランスではヴィンテージのロンドンタクシーがお出迎え。右はジョージア時代の部屋を再現した2階フロアの展示例。

サステイナブルへの意識が高まり、タイムレスな美しさや価値を宿すものを見直すムードが回帰している。2022年9月、鎌倉市にオープンした「英国アンティーク博物館 BAM鎌倉」は、今話題を集めるスポットの一つ。「OLD&NEW」をコンセプトとし、次世代にアンティークの魅力伝え、モノや人の手仕事を引き継ぐ素晴らしさや大切さを感じとってもらいたいという館長・土橋正臣氏の思いから誕生した私設博物館だ。建築家・隈研吾氏が手掛けたシックでモダンな建物内には、フロアごとにテーマが設けられ、小規模ながら貴重なアンティークの調度品やインテリアなどの空間展示が行われている。鶴岡八幡宮の参道沿いの立地で、古き良き英国のムードを感じられるというハイブリッドな体験も面白い魅力の一つとなっている。



< FLEXIBILITY >



- ・サステナブル思考からライフサイクルの長いタイムレスなモノへの価値が見直されている
- ・トラディショナルで伝統的なスタイルに遊び心豊かな自己表現をプラスした新たなベーシックスタイルを追求

Styling



クラシック、トラッド、プレッピーをモダンにアレンジしたカジュアルスタイル

- ・レトロ感のあるチェック柄素材を使用した古着風カジュアルアイテム
- ・クラシカルカラーをアクセントとして部分使用したニットやスウェットでプレッピー感を演出
- ・アメリカンスクールをイメージしたカレッジアイテム

Color



12-0304TPX 17-5102TPX 19-3933TPX 18-6024TPX 18-1649TPX 18-3944TPX 14-1036TPX 18-1140TPX 19-1725TPX

ホワイト、グレー、ネイビー、ブラウンといったベーシックカラーに、やや色褪せたクラシカルなイメージのカラーをアクセントとして加えたカラーパレット



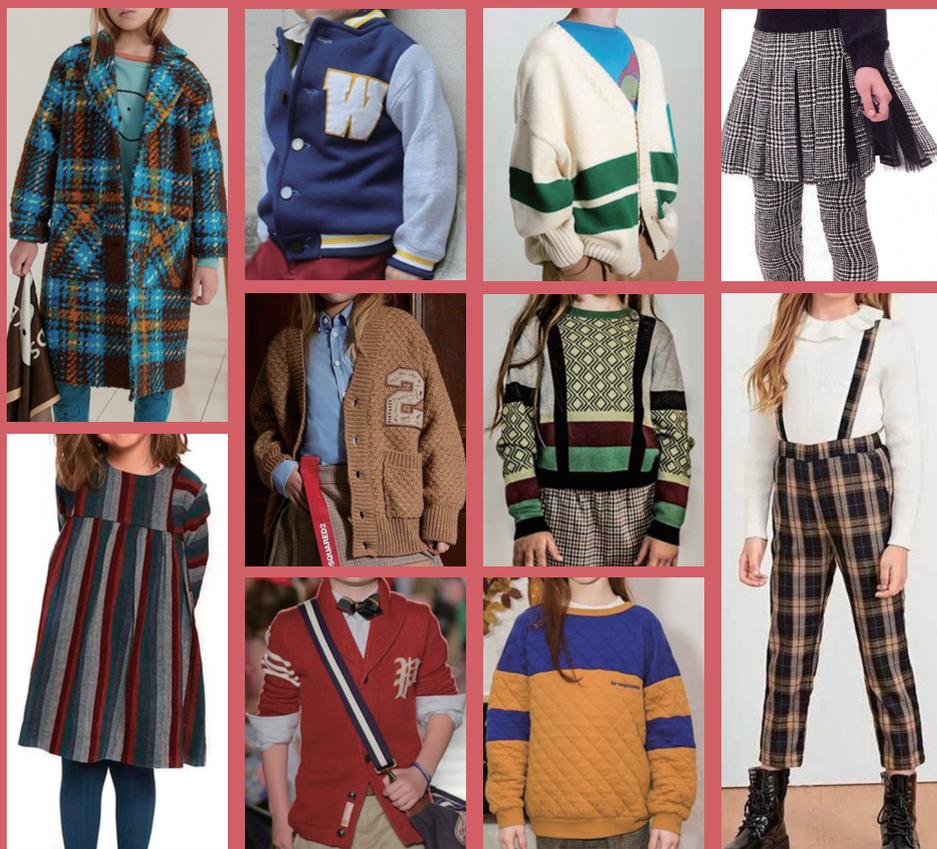
Fabric



ウォーム感のあるトラディショナル素材グループ

- ・ざっくりと織ったリングヤーンチェック
- ・ピーチ起毛チェック
- ・ソフトフランネル
- ・編み地切替えジャカード
- ・鹿の子編みニット

Key item & Detail



- ・大柄チェックのハーフコート
- ・ヨーク切替えマルチカラーストライプワンピース
- ・レタードワッペン付きラインリブスウェットスタジャン
- ・レタードワッペン付きビッグカーディガン
- ・ロゴ刺繍ヘチマカラーカーディガン
- ・カラーライン切替えビッグカーディガン
- ・編み地切替えジャカードセーター
- ・カラードロッキングキルトトップス
- ・グレンチェック異素材切替えプリーツスカート
- ・タータンチェックの肩紐付きパンツ

Fashion goods



- ・フェルトベレー帽
- ・マルチカラーボーダーポンポン付きニット帽
- ・カラータイツ&Wストラップシューズ
- ・カラードロッキングハイソックス&ソフトラバーソールスニーカー



Theme

IT'S ME

イツ ミー

自分らしさを追求するムードが高まり、個性や性的な魅力をアピールすることがトレンドに浮上。自由に着飾るファッションを楽しむ次世代KID'Sのためのドレスアップスタイルの提案。

<LADIES'>

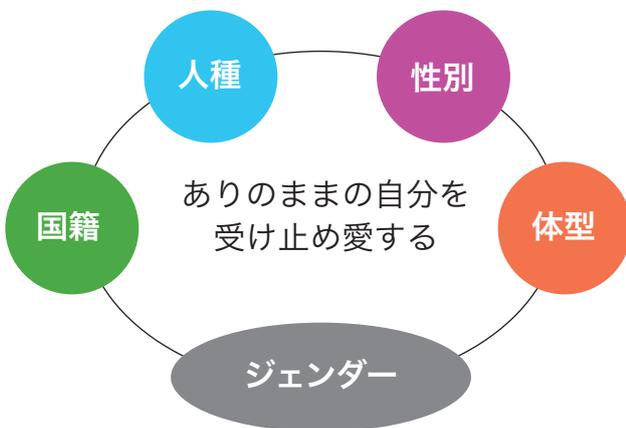


<MEN'S'>



Diagram

ジェンダーや体型などに捉われず自由なマインドで自分らしく「個」の表現を追求する機運がコロナ禍を経てより一層高まっている。アイデンティティを大切にし、身体を魅力的に着飾ることをポジティブに楽しむファッションが回帰している。Y2Kトレンドから派生したエネルギッシュなムードが加速し、個々が輝いて前向きに生きるアティチュードが注目される。



IT'S ME

- ・自分らしさを表現するツールとしてファッションが回帰
- ・自由で前向きなマインド
- ・世界を変える若い世代の勢い



Influence 1

力強く現代のラグジュアリーを体現するTIFFANY×ビヨンセ



エネルギー溢るデザインが人気の「ティファニーハードウェア」は通常の3倍の大きさでより大胆に！



強いきらめきを放つ特注のダイヤモンドジュエリーを身に付けたゴージャスなビヨンセ

ジュエリーブランドの「TIFFANY&Co.」は世界的な歌姫のビヨンセを起用した新たなブランドキャンペーン「LOSE YOURSELF IN LOVE」が話題を集めている。プロモーションビデオではアップビートでゴージャスな雰囲気の中、ビヨンセをはじめ総勢90人のキャストが各々力強いダンスを披露。「ありのままの自分であることの喜び」や「自分を愛し個性を受け入れること」を伝えるブランドのメッセージと、このキャンペーンに合わせてアップデートされたアイコンジュエリーの数々をまとったビヨンセの姿に多くの人が共感と憧れを寄せている。

Influence 2

自分の「好き」を発信するZ世代のネクストインフルエンサー



スタン・フカセ氏のinstagramより



ドラッグクイーンとしても活動し、さまざまなファッションを楽しむスタン・フカセ氏。

2021年に「The Japan Times」で日本一急成長したティックトッカーとして報じられ、MARC JACOBSのソーシャルメディアキャンペーンに起用されるなどファッション業界でも注目を集めているスタン・フカセ氏。1998年に日本で生まれフィリピンで育った彼は、2017年に大学入学を機に東京へ拠点を移し、コロナ禍で暇をもて余した2020年に始めたTikTokでバズったという経緯を持つ。自身がゲイであることからLGBTQ+カルチャーのトピックの配信が多く、ドラッグクイーンとしての顔も持ちジェンダーに捉われないファッションスタイルと“ミーム”を多様化したコメディ動画で同世代から支持を得ている。2021年には自身のファッションブランド「by EXTRA」も始動し「自分の好き」とことん楽しむ姿に世界中のZ世代が共感し、注目を集めている。



< IT'S ME >



- ・形に捉われず、自分の個性や魅力を表現するツールとしてのファッションスタイルへの回帰
- ・Z世代後半～Y世代前半の親を持つ子供達は物心ついた頃には既にスマホを手にし、幼い頃からジェンダーレスな教育を受けている
- ・情報豊富な時代に育つ子供達は、憧れのスターのファッションにインスパイアされる

Styling



オケージョンウェアとカジュアルウェアを調和させたエッジの効いたラグジュアリースタイル

- ・エコレザーやカラーファーでゴージャスなイメージを表現
- ・ラメ入りファンシーツイードやスパンコール装飾素材などを使用したエレガントなアイテム
- ・エレガントなアイテムとカジュアルなアイテムとを融合したコーディネート

Color



14-5002TPX SILVER 16-0836TPX GOLD 15-0955TPX 17-2230TPX 19-1559TPX 18-3737TPX 16-5114TPX 18-3910TPX 19-0000TPX

ブラックやグレーを中心としたカラー展開に、シルバーやゴールドのメタリックカラーを加え華やかさを演出。ファーアイテムやインナーなどにはイエロー、ピンク、レッド、パープルなどのビビットカラーでアクセントをプラス



Fabric



エコレザー、エコファー、装飾的
表面変化素材グループ

- ・ソフトフェイクレザー
- ・アクリルシャギーカラーファー
- ・ラメファンシーツイード
- ・花柄プリントチュール
- ・スパンコールラメジャージー

Key item & Detail



- ・ソフトPULレザーのライダース
ジャケット&ジョガーパンツ
- ・ソフトPULレザーの裾切替え
スカート
- ・ラメ入りファンシーツイード
素材のティアードワンピース
- ・C&Sトップス×チュールの異
素材切替えワンピース
- ・テディベアファージャケット
- ・アイテムドッキングデザイン
ジャケット
- ・エコレザー部分使いピークド
ラベルジャケット
- ・フロントプリントのレースブラ
ウス
- ・スパンコールジャージーのブ
ラウス
- ・レopard柄フリルネックトッ
プス

Fashion goods



- ・フラノ中折れ帽
- ・ポンポン付きチューヨ(耳当
て付きニット帽)
- ・ロゴショルダーストラップの
スクエアクロスバッグ
- ・ベルテッドショートブーツ



Theme

Refresher

リフレッシャー

コロナ禍でのアウトドアブームにより自然から得られる心身の浄化や自然に回帰するレジャーへの注目が継続。実用性や機能性を兼ね備え、都市と自然を軽やかに行き来するようなカジュアルスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

アウトドアブームを追い風に心身のリフレッシュを求めて自然の中へ出かけたり、エコな娯楽やアクティビティを通じて自然を楽しむことへ高い関心が寄せられている。日常の都市生活でも自然の中でも、シームレスにマッチする実用性や機能性が引き続き求められる。

【生活者マインド】

- ・ 日常からの解放
- ・ 自然の中で癒しやエネルギーを得る
- ・ エコや持続可能性を意識したライフスタイル



Refresher

日常性



アウトドア



ロングサイクル



Influence 1

コロナ禍で再び人気を集める「ゴープコア」スタイル



instagram「#gorpcore」の投稿事例



スタイルに合わせて、控えめなメイクやナチュラルな髪を特徴とするゴープコア・ビューティーもSNSでトレンド。

2017年頃に注目を集めた「ゴープコア(Gorpcore)」スタイルが、昨今のアウトドアブームに乗って人気が再燃している。ゴープ(Gorp)とは、「Good Old Raisins and Peanuts」の頭文字をとった略語で、ハイキングやトレッキングなどのアウトドアに必須のスナックとして、レースンや栄養価の高いミックスマツツを持ち歩くことに由来している。コンバットブーツやカーゴパンツ、アウトドアアウターなどのアイテムをデイリーに取り入れるスタイルが多く見られている。ジェンダーレスなムードを支持するトレンドと結びつき、実用的・機能的なスタイルは引き続き注視される。

Influence 2

エコやサスティナブルに配慮したレジャーへの注目



広大な敷地の「KURUKKU FIELDS」



トレーラー型のタイニーハウスへの宿泊ではキャンプやグランピングとはひと味違った宿泊体験を楽しめる。

自然との共生の場を通じてサスティナブルな暮らしや生き方を深く体験できる場所が話題を集めている。2019年11月、千葉県木更津市にオープンした「KURUKKU FIELDS(クルックフィールズ)」は「農業」「食」「アート」が融合したサスティナブルファーム&パーク。敷地内では農業や酪農などが営まれ、広大な自然の中にはアートや建築、遊具やレストラン、宿泊施設が備わっている。またBBQ体験やフィールドツアーなどのアクティビティも充実。自然や生き物たちに触れ、大人も子供も楽しく心地よい時間を過ごすことができる場所として好評を得ている。



< REFRESHER >



- ・バンライフやノマド的ライフスタイルへの注目が高まり、日常から抜け出した冒険的な体験を味わうことによりリフレッシュする
- ・実用性や機能性、汎用性のあるユーティリティウェアやグッズの需要が高まっている
- ・使い捨て文化を払拭した循環型ロングライフ思考の拡大

Styling



活動的でアウトドアシーンにおいて活躍するユーティリティ性のあるカジュアルウェア

- ・異素材切替えや異素材裏地仕様などの素材使い
- ・マルチポケット、リバーシブル、ライナーやインナー付きなどのユーティリティ性の高いアイテム
- ・ダウンや中綿キルトなどの防寒性の高い素材を活用したアウター

Color



11-0606TPX 14-1038TPX 16-0737TPX 16-1260TPX 18-1441TPX 18-1658TPX 19-1121TPX 18-5611TPX 19-3940TPX

大地や自然を彷彿とさせるようなグリーンやブラウン系などのアースカラーに、紅葉の色づきを思わせるようなオレンジや紅色の豊かな自然の色を加えたカラーパレット



Fabric



防寒のための軽量で蓄熱効果の高い機能素材グループ

- ・ウォータープルーフコーティングナイロン
- ・ポリエステルタフタキルト
- ・テディボア
- ・薄綿キルトジャージー
- ・ミドウェールコーデロイ

Key item & Detail



- ・異素材切替え撥水加工ダウンジャケット
- ・薄綿キルトインナーベスト付き3Wayナイロンコート
- ・マルチポケット付きユーティリティ中綿ジャケット
- ・異素材切替え裏ボアベスト
- ・ワッペンアクセントカラーブルッキングボアブルゾン
- ・コーデロイポケット付きボアトップス
- ・共糸マフラー付き編み地切替えセーター
- ・異素材切替え薄綿キルトトップス
- ・コーデロイオーバーオール
- ・薄綿スター柄キルトフロントファスナーあきスカート

Fashion goods



- ・ファーの耳当て付きキャップ
- ・巾着型リブニット帽&ネックウォーマー
- ・撥水加工ナイロンリュック
- ・ファーxスウェード異素材切替えレースアップブーツ



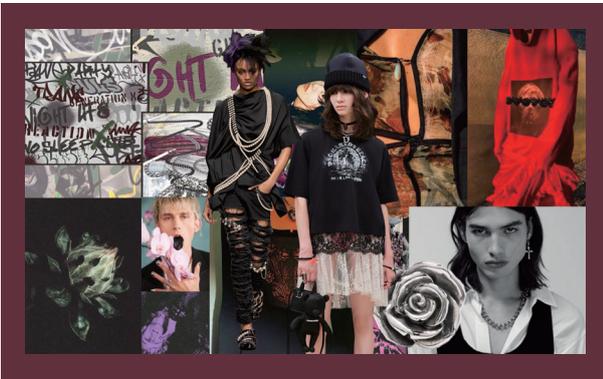
Theme

Mode Grunge

モード グランジ

不安定な世界情勢や地球環境など若い世代が漠然と感じる不安や憂鬱な気分を反映したテーマ。ナイーブな感性と既存のシステムや因習の打破を願うムードが入り混じったタフでロマンティックなグランジスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

パンデミックや加速する気候変動、不安定な世界情勢や経済危機など混沌とした社会状況に対して、若い世代を中心に不安を抱いている人が増加。同時に現状の社会システムや既存の慣習を打破しようとするムードも拡大中。憂いと激しさ、強さと儂さなど自分の中に存在する両極端の気持ちに素直に従い、新しい世界に模索する動きに注目が集まる。

混沌とする世界への不安や憂い



現状を打破したい反骨心



Mode Grunge

- ・ 因習打破による新しい時代の創造
- ・ 若い世代のカウンターカルチャー



Influence 1

TikTokで注目を集める破壊的なDIYムーブメント



黒のロンTをDIYした「#Subversive Basics」事例



靴下をカットしてシューズをデコるアレンジ事例

タイツをカットしてトップスに作り変えたり、ベーシックな古着のTシャツを裂いたり捻ったり自分なりのアレンジを加えてアイテムを着こなす「Subversive Basics(サブバーシブ ベーシックス)」がTikTokを通じて世界の若者の間でにわか話題となっている。「Subversive=反抗的・破壊的」という意味で、SNSでトレンド情報を発信するアウグス・パンゾーニ氏が「実用性を失うほどの破壊的なベーシック」と名付けたことに由来する。カットアウトや破れ、アンバランスなレイヤリング、ルーズなニットの着こなしなど、アバンギャルドなDIYスタイルは、Y2Kリバイバルや肌見せトレンドと相まって盛り上がりを見せており、平凡なアイテムを破壊して新しい美意識を創造しようとする若い世代のムーブメントから目が離せない。

Influence 2

ヨウジヤマモトの新しい試みに注目



「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」のキービジュアル



22年8月にローンチされた「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」の新作スタイル

ヨウジヤマモト社が2022年7月にオンラインを皮切りに始動した「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」が話題だ。ヨウジヤマモトを象徴する黒をコンセプトカラーに、ファッションやアート、インテリアなどカテゴリーに捉われない提案を行っている。オリジナルブランドでは、ヨウジのエッセンスをカジュアルなテイストで再構築し、モダンにアップデートしたユニセックスなコレクションを展開中。また「AMBUSH」や「MINEDENIM」などの人気ブランドとのコラボレーションにより、新たなヨウジヤマモトの世界観を拡張する試みが幅広い世代から新鮮に受け止められている。



< MODE GRUNGE >



- ・不安定な社会情勢を反映する様な反抗的なストリートスタイルに注目が集まっている
- ・非現実性を表現する手法として、グランジやロック、パンクからインスパイアされる新しいカジュアルトレンドが台頭する

Styling



ロックやストリートの要素を含んだグランジ感のあるモードカジュアルスタイル

- ・ブリーチやケミカルウォッシュ、ダメージなどの加工を施したデニムでグランジ感を表現
- ・シワ加工やシボ加工など、味のある表面感のエコレザーを使用
- ・シアー感を活かしてデザインされたチュールスカートバリエーション
- ・シンプルに取り入れたタイポグラフィプリント

Color



13-1009TPX 16-0213TPX 19-1725TPX 18-1441TPX 18-0930TPX 18-3910TPX 19-4035TPX 19-4305TPX 14-5002TPX
SILVER

ダークなブラウン、グレー、ブルーを中心としたストリート系カラーにブラックやシルバーを加えてモード感を演出したカラーパレット。ポルドーやレンガの赤系カラーをアクセントとしてプラス



Fabric



ダメージ加工を施したグランジ感のある素材グループ

- ・シワ加工エコレザー
- ・レオパード柄シル素材
- ・ミックスヤーンメランジェニット
- ・ベンキ柄スウェット
- ・グランジ加工デニム

Key item & Detail



- ・エコファー付きライダースジャケット
- ・オイルコーティングコットンワークジャケット
- ・ダメージデニム中綿リブブルゾン
- ・メランジヤーンのダメージ編みセーター
- ・ファー&ビジュ飾ワッペン付きキルトトップス
- ・ペインティングスウェット
- ・ショールカラーリブカーディガンジャケット
- ・ダメージ加工デニムパンツ
- ・経年加工を施したデニムのペインターオーバーオール
- ・ロゴDカンベルト付きイレギュラーヘムチュールスカート

Fashion goods



- ・ロゴプリントフリースキャップ
- ・ワイドリブオスロ(ツバ付きでクラウンに重なる様な折り返しのある帽子)
- ・経年加工レースアップブーツ
- ・ベルテッドライディングブーツ



Theme

Heart-Searching

ハートサーチング

社会や経済など様々な問題を抱え既存の価値観も大きく揺らぐ中、自分自身をケアすることへの関心はますます高くなっている。心身を優しく包み込む洗練されたコンフォートスタイルの提案。

<LADIES'>

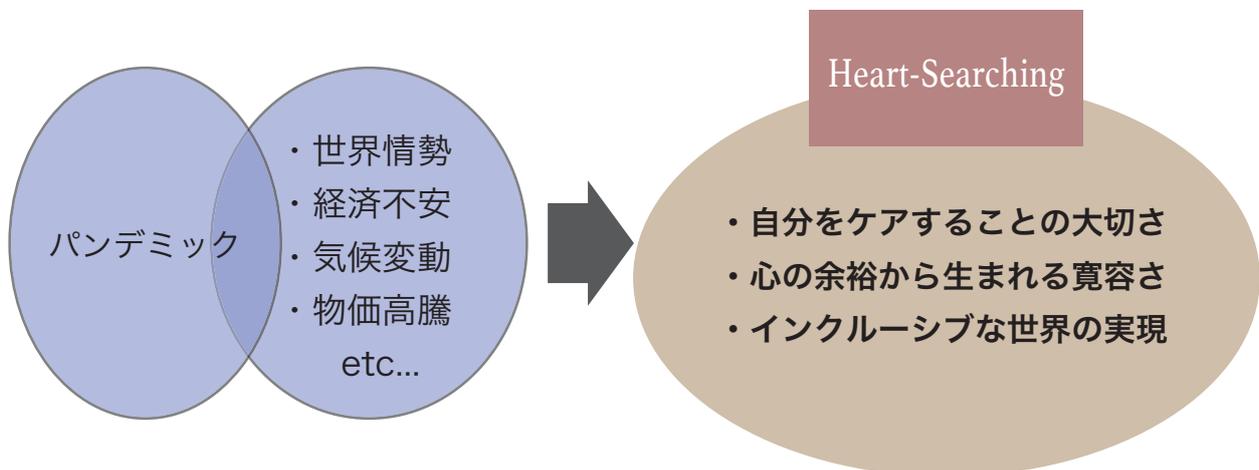


<MEN'S>



Diagram

世界的なパンデミックが収束に向かいつつある中、インフレの加速による経済不安や不安定な世界情勢、自然災害の脅威など、人々の暮らしや価値観が大きく揺らぐような変化の激しい昨今。先行き不透明感を払拭するため、セルフメンテナンスやウェルビーイングが多くの人にとって重要なテーマとなっている。心と体の幸せを実現することで他者への寛容さも生まれる。





Influence 1

自分のケアを目的とする話題の「セルフラブ」イベント



「SELF LOVE FES vol.1」の様子



「SELF LOVE FES vol.2」(2022年11月25~27日開催 @渋谷区宮下公園・芝生広場)告知イメージ

今の時代を前向きに生きるために、自分を愛することやありのままの自分を受け入れ自己肯定感を高めることへの関心が高まっている。2022年4月にラフォーレ原宿6階で開催された「SELF LOVE FES」は、「セルフラブ」をテーマに掲げ、マインドフルネスやフィジカルヘルス、セクシャルウェルネスなど「セルフラブ」にまつわる物販や飲食、アートやカルチャー、体験コンテンツなどを提供し話題となった。自分を大事にするヒントや気づきを得られる機会が好評となり、2022年11月には渋谷区立宮下公園で規模を拡大してvol.2が開催。性別や年齢を問わず、心と体の両面から自分と向き合いケアするムーブメントは引き続き注目だ。

Influence 2

人・モノ・地球に優しく、暮らしを彩る提案に注目



キルティングでラップされた椅子やベース



一つ一つ手作業で作られたニットで包んだアイテムは大量生産にはない温もりを感じるプロダクトに生まれ変わっている。

「日常生活の時間を豊かにデザインする」をブランドコンセプトに掲げるmintdesignsが使い古されて廃棄されるものや傷などにより不良品となった物をオリジナルのファブリックでラッピングし、新たなプロダクトへ変化させる「ラッピングプロジェクト」をスタートし、話題を集めている。2022年8月に第一弾の「Wrapping Project for Isetan Living -ミントデザインズの部屋-」を伊勢丹新宿店で展開し、小学校で使われていた椅子や飲み終わったドリンクボトルなどをニットやキルティング生地で包み、新しい家具やオブジェとして提案した。混沌としたカオスの時代、自分自身のケアはもちろん、身の回りのケア、モノのケア、他者へのケア、地球環境へのケアなど様々な「ケア」がより一層重要なキーワードとなる。



< HEART-SEARCHING >



- ・不安定な社会情勢から逃れ、やさしさや平穏な日常を送りたいというマインドが拡大している
- ・日常生活の中に癒しやゆとりの感じられるミニマルでトレンドレスなスタイルが求められている

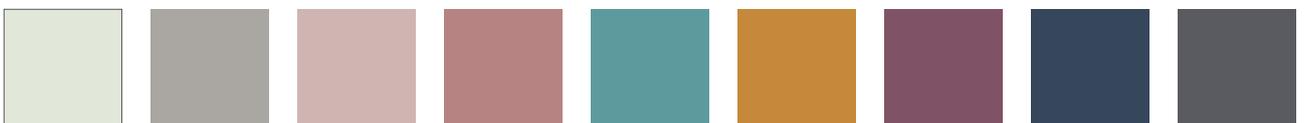
Styling



手触りの良いソフトな素材を使用したフレイド感のあるシンプルスタイル

- ・上質でソフトな素材を使用し、流れるようなディテールやシルエットを表現
- ・肩の力が抜けたような丸みのあるコクーンシルエット
- ・外しアイテムを使ったコーディネートで抜け感を表現

Color



11-0104TPX 15-4503TPX 14-1309TPX 16-1516TPX 16-5114TPX 16-1054TPX 18-1718TPX 19-4028TPX 19-3803TPX

ウォーム感のあるスモーキーなパステルカラーからやや強めのマスタードやローズ、ネイビーといったカラーをミックスさせたソフト&ディープなカラーパレット



Fabric



上質でソフトなエレガント素材グループ

- ・ファンシーツイード
- ・ソフトメルトンフラノ
- ・T/W先染め杻サージ
- ・モールヤーンニット
- ・ウールジャージー

Key item & Detail



- ・一重仕立てのソフトメルトンコート
- ・軽量ウールコクーンシルエットコート
- ・ファンシーツイードローウエスト切り替えワンピース
- ・ウエストリボンフレアースカートワンピース
- ・オフタートルのリブニットポンチョ
- ・スヌード付きモールヤーンセーター
- ・ウールジャージートップス
- ・ファンシーツイードフロント釦台形スカート
- ・アコーディオンプリーツサロペットパンツ

Fashion goods



- ・リボン装飾フラノクロッシェ
- ・ビジュール装飾ワッチ&スヌード
- ・ニーハイソックス&スエードルーズブーツ
- ・エコファー付きモカシン



Theme

Otherworldly

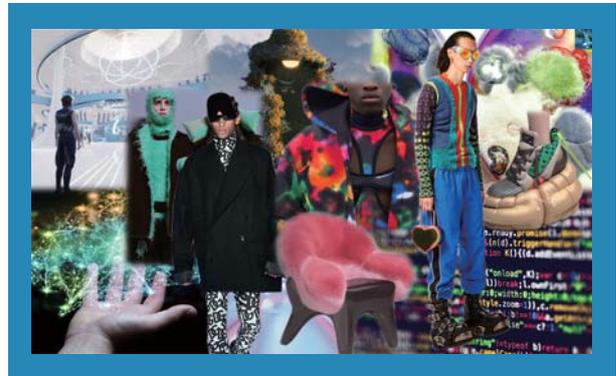
アザーワールドリー

リアルとバーチャルがシームレスに交差する今日において、デジタルな感性がリアルに影響を与える提案が増加している。オンラインカルチャーやゲーム、アニメなどの仮想世界から触発されるアバンギャルドなモードストリートスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

インターネットやSNSが一般的なメディアとして普及し、NFTやメタバースなどの新たなWeb3の潮流が到来。リアルとバーチャルがシームレスに入り混る世界を生活している今日において、デジタルネイティブ世代が牽引するバーチャルカルチャーからインスパイアされる新感覚の体験や新たな美意識がリアルなトレンドにも大きな影響力を与えている。

若い世代が牽引する新たなフロンティア

リアル × バーチャル
生身の自分 × アバターが行き来する世界



Otherworldly

- ・次代を牽引する新たなムーブメント
- ・バーチャルな世界から生まれる美意識
- ・多様な身体で感じる多感覚的な楽しさ



Influence 1

音楽×バーチャル世界で活躍する新しいインフルエンサーに注目



APOKIのデビュー曲「Get It Out」のMVイメージ



2022年3月のTGC公式メタバース「バーチャルTGC」に参加したAPOKI

ストリートファッションやヒップホップなどこれまで縁遠かったカルチャーと仮想世界がクロスオーバーし、新しいムーブメントが起きている。2021年にデビューしたバーチャルK-POPアイドル「APOKI」は、「宇宙のどこかに住むウサギに似ている存在」として、地球のファンと交流するという設定でYoutubeやTikTokを通じて世界中で爆発的な人気を集めている。K-POPファンにもバーチャル文化のファンにもウケる魅力を兼ね備えているのはもちろん、Dolce & GabbanaやTommy Hilfigerなどの最新バーチャルアイテムをまとう姿にファッションアイコンとしても熱い注目が集まっている。

Influence 2

バーチャルな感覚を身にまとうトレンドの高まり



イヤリングやネックレス、リングやブローチなど様々なアイテムバリエーションを提案する「Melted Potato」



「Melted Potato」のネックレスを着用した水原希子(Instagramより)

ファンタジックでサイバー感が漂うデザインがデジタルネイティブな世代の心を掴んでいる。台湾のアクセサリーブランド「Melted Potato」は、物体が熱で溶けたり、滴り落ちる時の様相をインスピレーション源とし、ポップなカラーとメタリック感で独特なバーチャルムードを感じさせるアイテムを提案している。rapperのドージャ・キャットやモデルの水原希子など多くのインフルエンサーをファンに持つ話題のブランドだ。作品はすべて手作りの1点ものというところもオリジナリティを求める若い世代に響いている。



< OTHERWORLDLY >



- ・メタバースが進化しバーチャルな世界観があらゆるシーンに影響を与えている
- ・バーチャルとリアルに境目がなく、非現実的で白昼夢のような世界
白昼夢・・・日中、目を覚ましたままで空想や想像を夢のように映像として見ていること
- ・デジタルアートやゲーム、宇宙などからインスパイアされた世界観

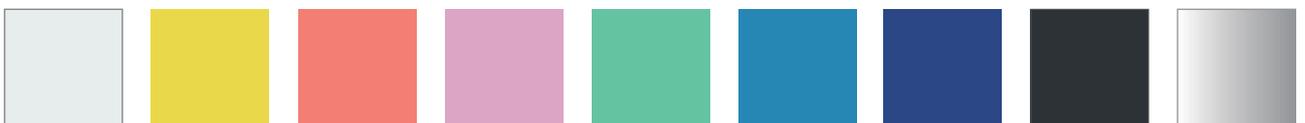
Styling



フューチャー感のあるエネルギーギッシュでポップなスポーティカジュアルウェア

- ・カラフルなデジタルプリントやキッシュなグラフィカルプリントなど
- ・メタリックモチーフやタイポグラフィ、ナンバーなどのエネルギーギッシュな表現
- ・グラフィカルプリントやシャイニー素材のフィット感のあるレギンススタイル

Color



11-0601TPX 12-0643TPX 16-1543TPX 14-2710TPX 14-6330TPX 17-4336TPX 19-3952TPX 19-4203TPX 14-5002TPX SILVER

ホワイトやネイビー、ブラックをベースカラーとし、ポップなネオンカラーやシルバーメタリックでエネルギーギッシュなグラフィックを表現



Fabric



ハイテク&ポップなスポーティ
カジュアル素材グループ

- ・型押しボンディング加工
- ・メタルストレッチレザー
- ・グラフィカルタイポグラフィ
- ・迷彩柄×グラフィック文字
- ・英字新聞×ペインティング

Key item & Detail



- ・箔プリントを施したスウェットワンピース
- ・グラフィカルプリントブルゾン & ポロワンピース
- ・ボンディング素材を部分使用したラインリブスタジャン
- ・グラフィカルプリントマウンテンパーカ
- ・カラーラメラインジャージーブルゾン & メタリックホットフィットモチーフTシャツ
- ・アメコミ風スウェットパーカ
- ・メタリックホットフィットナンバー & シルバーラインアクセントスウェット
- ・スノーボードプリントロングTシャツ
- ・メタルストレッチレザーのレギンス
- ・英字新聞風レギンス

Fashion goods



- ・ゴーグル付きリブニット帽
- ・キルティングクロスボディバッグ
- ・落書き風プリントスニーカー
- ・カラーブロックスニーカー